

フィリピン支援だより⑦（最終）マクタン島でボランティア 3月9日



ゴミ拾い、ビーチコーミングの環境活動を終えて

世界有数の美しいビーチを守りたい！

セブ島と橋で結ばれたマクタン島は、サンゴと熱帯魚の海とビーチ・リゾートで人気です。世界中から観光客が集まり、ゴミ問題もあります。セブ市内のコンビニのレジ袋は「生物分解できるエコ袋」を使用する対策がとられています。9日、マクタンニュータウンビーチを訪れ、1時間ほどゴミ拾いをしました。ビニール、プラごみ中心に小さな廃棄物が目立ちました。



砂浜のゴミ拾い活動のようす

チャリティバザーにむけて

ゴミ拾い後、貝殻拾いをしました。6月「雁耕祭」でセブンスピリット・チャリティーバザーで貝殻・砂などをレジン液で加工し「セブ・オリジナル・アクセサリー」にして販売します。

フェアトレードに挑戦

マクタン島は500年前にマゼラン率いるスペイン軍がマクタン王ラプラブに敗れ、マゼランが亡くなったところです。

ラプラブ王像、マゼラン碑の公園は工事で閉鎖され、園内の商店は撤去されていました。

近隣のみやげ物店街に移動しました。工事で観光客もおらず閑散としています。留学生は駅前募金を元手に、グループごとに雁耕祭チャリティーバザーで販売するセブの小物を仕入れました。20軒以上のみやげ物店を行き来しながら、品物選び・値段交渉に挑戦しました。その成果を6月雁耕祭チャリティーでお見せします。ご来場をお待ちしています。



アクセサリー材料の貝殻を拾います



1時間足らずで集まったゴミに驚きました



マゼラン碑(右上)は工事中で閉鎖中



カエルの姿のまんまの財布にびっくり！



6月雁耕祭バザーで販売する素敵な小物を購入できてニコリ



セブ島は世界的ギターの生産地です。ミニチュアもなかなか素敵です。